

■誌上発表 7

1 研究主題 名画に親しむ「名画カルタ」

2 提案者 葛飾区立大道中学校 教諭 五月女 和代

3 テーマと題材の関わり（題材設定の理由）

クラス全員で一つの作品を鑑賞する授業の後に、各自が選んだ作品の良さを他に紹介する内容の学習を展開したいと考えた。一人ひとりがプレゼンテーションをするには時間がかかりすぎるので、カルタ取りゲームで名画の紹介をすることを計画した。選んだ名画を模写し、その作品の印象を簡潔な文章で表現する。これをカルタの取り札と読み札にしていく。自分の選んだ名画を、カルタ取りゲームを通して互いに他へ紹介させたい。

4 学習の目標

- (1) 模写することで作品の全体や部分を丁寧に見、形や色を考える。
- (2) 選んだ作品の作家や描かれた時代背景を調べることで、より深く作品を味わう。
- (3) 名画を選んだ時の印象に、模写や調べ学習を通して得た感想を加えて、作品の紹介文を考える。
- (4) 模写作品を取り札、紹介文を読み札としてカルタに仕上げる。

5 評価の観点

- (1) 関心・意欲・態度
 - ① 意欲的にワークシートや、制作に取り組む。
- (2) 創造的な技能
 - ① 形や色を正確に模写する。
- (3) 鑑賞の能力
 - ① 模写することから作家の表現方法のすばらしさに気付く。
 - ② 作品の特徴を簡潔な文章にまとめることができる。
 - ③ 他の名画の表現の違いとその良さに気付くことができる。

6 学習計画（全6時間）

(1) 用具・準備

- ① 材 料 複製やカラーコピー（ポストカード等） 画用紙 トレーシングペーパー 色画用紙
- ② 道 具 筆記用具 絵の具 筆ペン サインペン 接着剤 等
- ③ その他 ワークシート

(2) 展開

次	時	学習内容	指導上の留意点
一	0.5	①ワークシートを記入する。 ・題名 [画材/大きさcm] 制作年 ・作者名 [国籍・出生～没年] ・選んだ理由 a 題材（描かれている内容）で優れていると思った事 b 描き方（構図、色合い、画材等） c その他の理由	作品について調べたり、選んだ理由を確認させて模写する意欲をもたせる。

二	3	<p>①模写する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉛筆で下描きする ・絵の具で着色する 	<p>構図がとらえづらい生徒にはトレーシングペーパーを使用させる。</p> <p>画材の種類で表現の違いがでることにも注意させ、アクリル絵の具や顔料を教師が準備しておく。</p>
三	1	<p>①ワークシートを記入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名画の模写をして学ぶこと <ul style="list-style-type: none"> a 模写にかかった時間 b 作品を制作した作者の気持ち (なぜ、こう描いたのだろうか) ・作者や作品についてのエピソード <p>②作品の紹介を七五調で表現し、用紙に清書する。</p>	<p>模写後に作品を見直すことから、作家の気持ちまでを想像させたい。</p> <p>作品の特徴を簡潔な言葉にさせる。文中に作家名を入れさせる。</p>
四	1	<p>①模写作品は取り札用に、紹介文は読み札用に台紙を付ける。</p>	
まとめ	0.5	<p>①班でカルタ取りをする。</p>	<p>6～10人くらいでカルタ取りをし、他の作品を鑑賞し合う。</p>